

議長日誌

コロナ感染症がインフルエンザと同等の5類感染症に移行した5月8日を境に、対面での活動が増えました。

私の仕事もオンラインの中に対面が交じるようになり、様々な団体の総会なども、昨年までは文書総会が多かったのですが、この春からはリアルな開催が増え、鎌倉市議会議長として、連日のように出席させていただきました。

●国内外のお客さまをお迎え

5月に入り、国内では佐賀県唐津市議会、愛知県岡崎市議会の皆様の視察を受けました。海外からは、パートナーシティ提携をしている大韓民国安東市代表団の方々、南アフリカ共和国駐日特命大使他の方々の訪問を受けました。



南アフリカ共和国の方々

また「第210回神奈川県市議会議長会定例会」「第89回関東市議会議長会定期総会」など各地を訪ねての議長交流も活発に行われました。



第210回神奈川県市議会議長会定例会にて

●鎌倉市議会6月定例会で新議長が就任

6月6日、令和5年度の鎌倉市議会議長には、私と同じ会派「夢みらい鎌倉」の池田実議員が就任しました。これからの1年は新議長を支える立場で努力してまいります。

私はこの1年間、賛成か反対かだけではなく、その間に多くの思いがあり、正解もまたその中にある、極論を避けてより良い鎌倉をつくるべく努めて参りました。

皆様のご指導とご協力に、心から感謝いたします。これからもよろしくお願ひ申し上げます。



前川あやこの活動は
ブログ「いやさか通信」
Facebook、Instagramを
ご覧ください。



いやさか通信



Facebook



Instagram

ブログ「いやさか通信」から

過去最高、160名が参加



浄明寺町内会青年部主催の地引網。参加者数も最高なら漁もカマス、スズキなど大豊漁。皆お土産もたっぷりの地引網でした(6/18)。

鎌倉材木座五所神社



4年ぶり、担ぎ手によるお神輿が地域を巡った五所神社例大祭。地域のひとと人を繋ぎ、伝統を繋いでいく大切な文化です(6/11)。

議長として任期満了



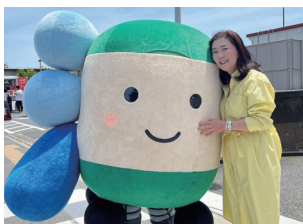
支えてくださった高野洋一副議長、新旧お二人の事務局長に深く感謝。おかげさまで前任から引き継いだ多数の課題を解決出来ました(6/6)。

「鎌倉を盛り上げよう」



第2回の今回105人参加のうち、学生は47名。若い人たちの発表や話し合い、学ぶことばかり。立ち上げに尽力した池田大和さんありがとう(6/4)。

市役所がプレイランドに



「市役所であそぼうOne Day Play Park」が開催され大盛況! ゲームや野菜の販売、キッチンカーも。「えのん」くんが人気で私も一緒に1枚(5/27)。

「浄明寺びお活」が始動開始



これまでの防災農園のあり方を変えて今日が初日。小中学生5名を含めて11名が作業。畝作りからさつまいもの苗植えに汗をかきました(5/14)。

前川あやこのホームページからブログ「いやさか通信」をご覧ください。
<http://www.maekawa-ayako.net>

【発行】前川あやこ 【住所】〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-10-8
【TEL / FAX】0467-23-0964 【E-mail】info@maekawa-ayako.net
【前川あやこ履歴】1960年鎌倉市二階堂生まれ、聖心の園幼稚園
第二小・中学校、聖園女学院、日本大学。

共育のまち、鎌倉をつくろう



私、前川あやこは全国市議会議長会より、「鎌倉市議会正副議長として4年間、市政の振興に努め、その功績に対するもの」として表彰いただきました。18年間に渡る市議活動の中で、副議長として議長を支えた2年間、また支えられながら議長の重責を務めた2年間。改めて任の重さを振り返る受賞でした。さらにその実績を示す新しい議員バッジを贈られました(2023.6.26)。



前川あやこ

無所属 鎌倉市議会議員5期

2005年から5期連続当選

会派「夢みらい鎌倉」所属

教育福祉常任委員会委員

レポート

NO.79

2023,07発行

2023年6月議会からのご報告

- 1 議長日誌 令和5年度議会始まる
- 2 大好評「こども相談窓口きらきら」
- 3 ご高齢者の相談窓口も1カ所
- 4 フリースクール利用に支援補助金



WEBサイト

討議資料

大好評「こども相談窓口きらきら」

子どもに関する悩みを1ヵ所で相談できる「かまくらこども相談窓口きらきら」。4月3日の開設以来、「どこに相談したらいいのかわからないことも、ここに来れば解決する」と大変好評です。



●ワンストップで 問題解決に繋げる

まず、どんな話も聞いてくれる。ゆっくりと話をした上で、必要な部署に繋いで問題の解決を進めてくれます。

相談員が窓口に来てくれるので、あちこち移動する必要がなく、小さな赤ちゃんを連れていても安心です。

関連する担当間で情報を共有して、部署の垣根を超えて支援に当たるため、同じ話を何度もする必要がなくなりました。

●お子さんとともに過ごせるスペース

●鍵もかけられる個室の授乳室 ●休息や離乳食の持ち込みもできるラウンジ ●ベビーカーも入れ、安心して相談できる個室相談室 ●絵本や玩具はもちろん靴を脱いで遊べるキッズスペース。ここは市役所の窓口というよりも、お子さんと親御さんが集い、休み、くつろげる場所なのです。「子育てメディアスポット」もここに移設され、鎌倉市内の子育てサークルや遊び場の情報も全てここで得ることができます。

たとえ相談事がなくても、授乳やオムツ替え、親御さんが一息つく場所として、気軽に立ち寄ってもらえる場所です。事実、開所からの3ヵ月そのように利用されている方が多いという数字が出ています。

●もっと使いやすく安心できる場所に

そこで、土日祝日も利用できないでしょうか。相談窓口は休みでも、親子連れがちよっと一休みできる、市役所の新しい役割が生まれるのではないのでしょうか。

もう一つ、母と子の安全・安心のために、ぜひ専門の警備員を配してもらいたい。「きらきら」は市内で一番安心な場所でありたいものです。

ご高齢者にも1ヵ所で済む相談窓口を

去る4月12日厚生労働省が発表した2020年の平均寿命、全国1887市区町村の中で、鎌倉市は男性が6位の83.3歳、女性は155位の88.3歳。男女差はあるものの鎌倉は大変長寿のまち。緑の環境や生活レベルの高さ、あるいは市の福祉政策などもあるかもしれません。

●リスタートの高い壁

人生100年時代と言われます。生まれてから育てられる20年、家族・社会を支えた40年、そして自己の豊かさを求める20~40年。いまこの20~40年の充実こそ大きなテーマです。

私の知人に最近リタイアされた方がいます。「市が再就職、社会参加、健康から終活まで、様々な施策をやっているのは、ネットで見れば何となく分かる、しかし自分にとって、というところが分からず二の足を踏んでしまう。もっと気軽に相談できる窓口ができないものか」。

●充実人生の相談窓口を1ヵ所に

●まだまだ働きたい、あるいは収入はそこそこでも社会に役立っている満足感が欲しい ●教養や学び直し、自分の知識を高めたい ●ボランティアや趣味のサークルを知りたい ●体力に衰えを感じた時、その維持のための支援は ●人生の締めくくりに向けて何をなすべきか。

これまで仕事をし、あるいは会社などの組織にいた一般の方々、市役所に行ったこともほとんど無く一番縁遠い場所です。ぜひ、何はともあれ行ってみよう、という窓口が必要です。大人、あるいはご高齢者にも「集える窓口」をつくりましょう。

カマクラの夏が戻ってきた!!

鎌倉の夏の訪れを告げる「鎌倉ビーチフェスタ」が5月27、28日に開催。コロナの影響で3年連続中止、4年ぶりの開催となった。真夏のような日差しの下、由比ガ浜海岸を会場にステージイベントや体験教室、物販コーナーで賑わった。



県内初、鎌倉市が フリースクール利用に支援補助金

何らかの理由で学校に通えない生徒が利用するフリースクール。学習活動、教育相談、生活指導、体験活動などを行っている民間施設です。現在、鎌倉市内に2ヵ所、県内に約30団体があります。

鎌倉市内の小中学生で不登校生は約290名、その約10%がフリースクールに通っていると思われ、高校生は実態がつかめないものの、小中高合わせて約50名程度が利用していると考え予算化します。

●利用支援は県内でも初めて

鎌倉市は9月以降に補助金の申請・交付を行う予定で、1ヵ月当たり利用料金の三分の一の額、1万円を上限として四半期ごとに保護者に支払われます。この施策は県内でも初の試みであり、高く評価できると思います。

●フリースクールと学校との連絡強化

フリースクールには、出席すると在籍している学校に出席したことになる「出席扱い制度」を持つところもあり、円滑に学校への復帰が可能となるようにも図られています。しかしこれにはフリースクールの学習や教育の内容、あるいは学校との連携が密に行われることが大切で、多様な学び、多様な育ちを認めながら生徒たちの可能性を広げる方向で考えたいと思います。

30年ぶりに図書館司書を採用

鎌倉市は市役所全体の職員数適正化の一環で、この30年間、専門技術職である司書の正職員を採用してこなかった。司書の資格を持つ事務職員はいるものの、技術を継承していかなければならないと、この度2名を採用。活躍が期待される。

交通不便地域、さらなる実証実験を

高齢化が進み、住宅地域では住民の足の確保が大きな問題。これまでも実証実験が重ねられてきたが、今後はセミオンデマンドモビリティを利用して実験を続けていくことになった。大蔵頼朝商店街から二階堂・浄明寺胡桃ヶ谷経由で浄明寺バス停までのルートが予定されている。